

男女共同参画社会に関する意識
調査報告書

平成26年7月

那 須 塩 原 市

目 次

I	調査の概要	1
II	調査対象者の属性	2
III	調査結果	4
1	男女平等について	4
[1]	(1) 家庭生活	5
	(2) 職場	8
	(3) 学校教育	11
	(4) 地域社会	14
	(5) 社会通念・慣習・しきたり	17
	(6) 政治の場	20
	(7) 法律や制度	23
	(8) 社会全体	26
[2]	職場における男女平等	29
2	男女の役割意識について	33
	(1) 「男は仕事、女は家庭」という考え方	33
	(2) 日常生活の夫婦の分担	36
3	男女の地域・社会参画について	38
	(1) 地域・社会参画の状況	38
	(2) 地域・社会参画していない理由	40
4	DVやセクハラについて	42
	(1) 配偶者・パートナー間の暴力について	42
	(2) DVの相談先	47
	(3) 相談しない・しなかった理由	48
	(4) セクハラについて	49
5	ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)について	51
	(1) ワーク・ライフ・バランスの認知度	51
	(2) ワーク・ライフ・バランスの現実	53
	(3) ワーク・ライフ・バランスの理想	59
	(4) ワーク・ライフ・バランス実現のために必要なこと	65
6	男女共同参画社会づくりについて	67
	(1) 市が力を入れるべき取り組み	67
	(2) 職場で力を入れるべき取り組み	69
	(3) 私たち自身が必要な取り組み	71
	(4) 知っている市の施策	73
	(5) 意見・要望	74
※	各設問における「その他の意見」	84
IV	調査票	88